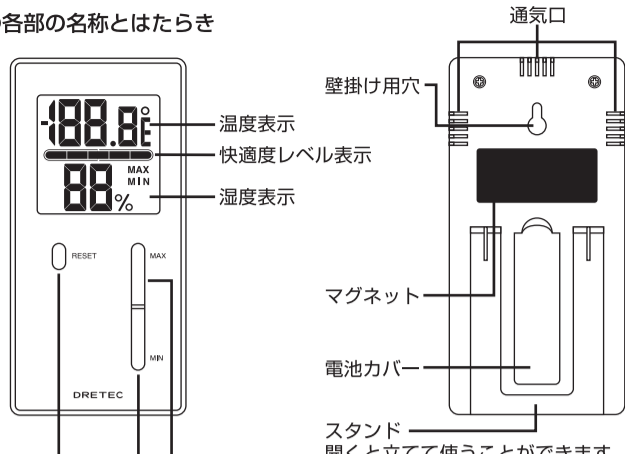


取扱説明書

※ ご使用の前に電池カバーの中の絶縁シートを抜いてください。

●各部の名称とはたらき



- 「MAX」ボタン
：現在の温度・湿度とメモリーされている最高温度・湿度を切り換えます。
- 「MIN」ボタン
：現在の温度・湿度とメモリーされている最低温度・湿度を切り換えます。
- 「RESET」ボタン
：メモリーされていた温度・湿度の最高値・最低値を消去します。

●操作説明

- 1) 最高温度・湿度 (MAX) の表示方法
「MAX」ボタンを押すと、画面に「MAX」が表示され、最高温度・湿度が表示されます。もう一度「MAX」ボタンを押すと現在の温度・湿度（「MAX」の表示なし）に戻ります。
 - 2) 最低温度・湿度 (MIN) の表示方法
「MIN」ボタンを押すと、画面に「MIN」が表示され、最低温度・湿度が表示されます。もう一度「MIN」ボタンを押すと現在の温度・湿度（「MIN」の表示なし）に戻ります。
 - 3) 新たに温度・湿度の最高値を測定したい場合「MAX」ボタンを押し、画面に「MAX」が表示されてから「RESET」ボタンを押すとメモリーされていた温度・湿度の最高値が消去され、新しくメモリーされます。温度・湿度の最低値を測定したい場合「MIN」ボタンを押し、画面に「MIN」が表示されてから「RESET」ボタンを押すとメモリーされていた温度・湿度の最低値が消去され、新しくメモリーされます。
- ※ 表示湿度範囲10～99%よりも測定された湿度が高い場合は99%、低い場合は10%と表示されます。

●快適度レベル表示機能

表示している温度・湿度の関係から不快指数を計算してレベルで表示します。不快指数とは快適さをはかる指数として1957年に米国で考案されました。この不快指数の求め方には何通りかありますが、本製品では下記の計算式を採用しています。

温度Td (°C)、湿度H (%) として、
 $0.81Td + 0.01H (0.99Td - 14.3) + 46.3 = \text{不快指数}$
 例えば、気温27°C 湿度55%で不快指数75になり、気温29°C 湿度70%で不快指数80です。

不快指数が75を越えると人口の割が不快になり、80を越えると全員が不快になると言われています。不快指数と体感温度[表1]、不快指数とレベル表示[表2]の関係は下の表のとおりです。

[表1]

不快指数	体感温度
～55	寒い
55～60	肌寒い
60～65	何も感じない
65～70	快い
70～75	暑くない
75～80	やや暑い
80～85	暑くて汗が出る
85～	暑くてたまらない

[表2]

不快指数	レベル
65～70	■■■■■■■■■■
60～65	■■■■■■■■■■
70～75	■■■■■■■■■■
75～80	■■■■■■■■■■
55～60	■■■■■■■■■■
80～85	■■■■■■■■■■
55以下	■■■■■■■■■■
85以上	■■■■■■■■■■

↑ 快適な環境です
↓ 快適な環境を目指しましょう

■電池交換

- 1) 電池カバーを取りはずします。
- 2) 古い電池を抜き取り、極性 (+・-) を間違えないように、新しい電池 (単4形乾電池) の向きを電池ボックス内の表示に合わせて入れます。
※ 電池の極性を間違えると液漏れなどが発生するおそれがあります。
- 3) 電池カバーを閉じます。
※ 電池セットが不完全だと正常に使用できない場合があります。
※ 電池を廃棄するときは、お住まいの自治体の指示に従ってください。

■電池寿命

本製品は新しい正常な電池を組み込んだ場合、約1年間作動します。製品に組み込まれている電池は動作確認用電池ですので、表示期間より電池寿命は短い場合があります。

■製品仕様

表示温度範囲	－10～50°C
表示湿度範囲	10～99%
電池寿命	約1年
電池	単4形乾電池 × 1個 (動作確認用電池付)

■製品についてのお願ひ事と注意

- 1) 高温、多湿や磁気の多い場所に置かないでください。
- 2) 加熱、分解、充電、改造、水中や火中でのご使用は避けてください。
- 3) 落下や衝撃は故障の原因になりますのでご注意ください。
- 4) 本体の汚れはかたく絞ったふきんで拭き取ってください。汚れがひどいときは中性洗剤を布につけて拭き取ってください。お手入れの際、シンナー・ベンジン・ガソリン・灯油・アルコールなどは使わないでください。変色、変形、破損のおそれがあります。

⚠ 電池についての警告

- ショートさせたり、分解、加熱はしないでください。また、火中に投げないでください。発熱、液漏れ、破裂の原因になります。
- 電池は乳幼児の手の届かない所に置いてください。万一、飲み込んだ場合には、直ちに医師に相談してください。
- アルカリ電池の場合、万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣服に付着した場合には、きれいな水で洗い流し、目に入った時には、きれいな水で洗い直ちに医師の治療を受けてください。
- 電池を廃棄する場合および保存する場合には、テープなどで絶縁してください。他の金属や電池とまじると発火、破裂の原因になります。

⚠ 電池についてのご注意

- 下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと、液漏れや破裂のおそれがあり機器の故障、けがの原因となります。
- ※ 電池の極性 (+・-) を正しく入れてください。
 - ※ 使い終わった電池はすぐに器具から取り出してください。
 - ※ 長期間使用しない場合は電池を取り出しておいてください。